

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年5月19日(2011.5.19)

【公開番号】特開2009-302854(P2009-302854A)

【公開日】平成21年12月24日(2009.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2009-051

【出願番号】特願2008-154447(P2008-154447)

【国際特許分類】

H 0 4 W 4/02 (2009.01)

H 0 4 W 64/00 (2009.01)

H 0 4 W 84/10 (2009.01)

G 0 1 C 21/00 (2006.01)

B 6 1 L 25/02 (2006.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 1 0 3

H 0 4 Q 7/00 5 0 2

H 0 4 Q 7/00 5 0 8

H 0 4 Q 7/00 6 2 9

G 0 1 C 21/00 Z

B 6 1 L 25/02 A

H 0 4 M 1/00 R

H 0 4 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月6日(2011.4.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

音声出力部と、前記音声出力部に音楽情報を提供する音源部と、前記音声出力部の音量を調節する調節部と、前記音声出力部に告知情報を提供する告知情報発生部と、前記音声出力部により前記告知情報発生部による情報を告知するときは前記調節部による調節にかかわらず強制的に所定の音量を選択する制御部とを有することを特徴とするモバイル機器。

【請求項 2】

前記告知情報発生部は、モバイル機器の持ち主が乗車した車両の降車予定場所への到着を事前予知する告知情報を発生することを特徴とする請求項 1 記載のモバイル機器。

【請求項 3】

前記音声出力部により前記告知情報発生部による情報を告知するときに、前記制御部は、それに先立つ所定時間、前記音声出力部からの音声出力を禁止することを特徴とする請求項 1 または 2 記載のモバイル機器。

【請求項 4】

前記制御部は、前記音声出力禁止所定時間に先立ち、音声出力部に前記音源部から強制的に音楽情報を提供することを特徴とする請求項 3 記載のモバイル機器。

【請求項 5】

前記音声出力部はイヤホンを含むことを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれかに記載のモバイル機器。

【請求項 6】

前記音声出力部から出力されるべき複数種類のアナウンスデータを保持する保持部を有し、前記制御部は、前記告知情報発生部からの告知情報に基づき前記複数種類のアナウンスデータの一つを選択して前記音声出力部から出力させることを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれかに記載のモバイル機器。

【請求項 7】

前記複数種類のアナウンスデータは、前記告知情報の確度に応じて異なるものが保持されていることを特徴とする請求項 6 記載のモバイル機器。

【請求項 8】

振動発生部と、前記振動発生部により振動を発生させるかどうかを選択する選択部と、告知情報発生部と、前記告知情報発生部による情報を告知するときは、前記選択部による選択にかかわらず強制的に前記振動発生部により振動を発生させるよう制御する制御部とを有することを特徴とするモバイル機器。

【請求項 9】

前記告知情報発生部は、モバイル機器の持ち主が乗車した車両の降車予定場所への到着を事前予知する告知情報を発生することを特徴とする請求項 8 記載のモバイル機器。

【請求項 10】

前記制御部は、前記告知情報発生部により告知情報が発生した後、自動的にリセットすることを特徴とする請求項 1 から 9 のいずれかに記載のモバイル機器。

【請求項 11】

前記制御部は、前記告知情報のリセットにより次の告知情報の発生に備えることを特徴とする請求項 10 記載のモバイル機器。